2020年度 事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

1 事業の成果

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により全国レベルでの集会等の自粛要請を受け、感染リスクを完全には排除できないという観点から、学術大会、咬合フォーラム、支部学術大会、指導医研修会等、集合型の事業の見合わせを決定した。
- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、認定医、指導医、認定歯科技工士、指導歯科技工士、認定歯科衛生士、指導歯科衛生士の更新期間を1年延長した。2020年度に既に条件を満たしている会員519名(認定医418名、指導医20名、認定歯科技工士18名、指導歯科技工士18名、認定歯科衛生士39名、指導歯科衛生士6名)については通常通り更新手続きを行い、次回の更新期間を6年とした。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、2020年度の会費を支払った一般会員、準会員、賛助会員は、2021年度の年会費を免除することとした。
- (4) オンデマンドの Web 配信で認定医教育研修会を開催し、1,020 名(歯科医師 887 名、歯科技工士 52 名、歯科衛生士 79 名、準会員 2 名)の参加があった。
- (5) 学会誌を2回、広報誌(ニュースレター)を2回発行した。また、会員向け・国民向けホームページやメールマガジン、SNS などで積極的な広報活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従業 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
顎咬合学に関する 学術大会の 開催事業	第38回学術大会 テーマ: 「真・顎咬合学 人生 100 歳時代をむかえ臨床力を磨	6月13・14日	東京国際フォーラム	500 名	関係者 4,700 名	12, 225
101 m 3 7 m	< □	新型コロナリ	アイルス感染拡大の 「	り影響によ T	り開催を延期	
市民公開講座等による一般市民を対象にした咬み合わ	公開フォーラム テーマ: 「歯周病と全身疾患」	6月13・14日	東京国際 フォーラム	500名	歯科・口腔衛生 関係者、一般参 加者 800名	0
せに関する社会教 育活動事業	「超高齢社会における歯科 の役割」	新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を延期				Ů
顎咬合学に関する 会誌及び会報の 発行事業	学会誌「咬み合わせの科学」 及びニュースレター(会報 誌)の発行を通して、知識・ 技術の普及、情報公開及び 社会教育活動を行った。	学会誌: 40巻1・2号 5月 40巻3号 11月 ニュースレター: No.84 6月 No.85 2月	事務局 (委員会)	30名	歯科・口腔衛生 関係者、大学・ 図書館等 8,500名	31, 019
顎咬合学に関する 指導医・認定医、 指導・認定歯科技 工士,指導・認定 歯科衛生士を認定 する事業	指導医・認定医・指導歯科 技工士・認定歯科技工士・ 指導歯科衛生士・認定歯科 衛生士資格の査定更新、新 規認定試験の実施等	検定試験 2020年4月12日 → 10月4日→ 2021年度以降 新型コロナウ により開催を	東京イルス感染拡大延期	30名	指導(医・技工 士・衛生士)、認 定(医・技工士・ 衛生士) 更新:519名	18, 374

顎咬合学に関する 研究会、研修会の 開催	「義歯を極める一咬合の与え方と咬合調整を考える」をテーマとし、本部主催の認定研修会をWEBにて開催。歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士への最新知識の付与を行った。	11月27日~ 29日 12月11日~ 13日	WEB オンデマ ンド配信	30名	歯科・口腔衛生 関係者 1,020名	1, 039
顎咬合学に関する 教育講演会の 開催事業	支部学術大会 第 20 回咬合フォーラム	支部学術大会: 各都市1回 計6回 咬合フォーラム: 9月13日 新型コロナウ	支部学術大会: 全国主要都市 咬合フォーラム: 軽井沢	300 影響によ	歯科・口腔衛生 関係者 1,700名 り開催を延期	450
咬み合わせ及び関 連領域の臨床疾病 調査事業	咬合スコア縦断調査の集計、検討。 九州大学歯学部と共同で臨 床データの調査、研究。	随時	事務局 (委員会)	10名	歯科・口腔衛生 関係者、大学等 不特定多数	39
咬み合わせに関す る広報・啓蒙活動 並びに 情報提供事業	噛むことの重要性を広く国民に伝えることを目的とした講演活動を展開した。 会員向け・国民向けホームページ等を通して活動内容の紹介、咬合の知識及び口腔衛生思想の向上、普及を行った。	随時	事務局 (委員会)	10名	一般市民のホーム ページ利用者 不特定多数	1, 608
関係団体、 諸学会との協力、 連携	海外有識者とのコンタクト、国内関連学会との協賛、 関連団体への協力を行った。	随時	事務局 (委員会)	50名	歯科・口腔衛生 関係者、大学等 不特定多数	3, 200

(2) その他の事業

会誌への広告掲載 事業	会誌への広告の掲載を行った。	5月、11月	事務局 (委員会)	10名	歯科・口腔衛生 関係者、大学等	0
----------------	----------------	--------	--------------	-----	--------------------	---